

Vision for the future

国際機関で働くグローバルな公認会計士という未来

2022年 8月26日(金)

18:00 – 19:30 オンラインセミナー

対象

国際機関や国際的な公認会計士の活躍に関心のある
会員・準会員/学生/一般の方
※ 研修単位2単位付与

開催方法

Microsoft Teams

参加費用

無料

「グローバルに活躍するステージ」には様々な選択肢がありますが、どんな分野で仕事をしたいとしても“自分の強みや専門知識を持つ”ことで、活躍の幅は広がります。例えば、「会計・監査」という世界共通の知識を有していることは、グローバルステージでは大きなアドバンテージとなります。高い倫理意識や財務スキルを備えた公認会計士は、経済活動の促進や開発を支え、政府や企業関係者による責任ある行動の実施に影響を与えることが期待されています。

では、実際に国際機関やグローバルな組織で働くことの魅力や、活躍するにはどのような準備が必要か、外務省による支援制度の具体的な解説も含め、未来への道標として、本セミナーを開催いたします。

プログラム

- | | | |
|-------|--------------|---|
| 18:00 | Introduction | 公認会計士×グローバルな活躍
(日本公認会計士協会 常務理事)
宮原さつき |
| 18:05 | Cross Talk | グローバルに活躍するには何が必要？
国際機関で働く醍醐味など
登壇者 今井啓示 氏 (国連児童基金: UNICEF)
甲斐幸子 氏 (国際監査・保証基準審議会: IAASB)
鈴木理加 氏 (国際会計基準審議会: IASB)
林田可奈 氏 (国際刑事裁判所: ICC)
モデレーター 矢嶋泰久 (国際団体対応専門委員会専門委員長) |
| 18:50 | Q&A Session | |
| 19:00 | Presentation | 外務省国際機関人事センターからの説明
①国際機関について
②国際機関職員になるための方法について(空席公示、JPO派遣制度、YPP) |
| 19:20 | Q&A Session | |

申込方法

※申込期限 8月17日(水)まで
定員300名 定員に達し次第締め切り

【会員・準会員の方】

<https://secure.cpe.jicpa.or.jp/education/index.php?ym=202208>

【一般の方】

<https://forms.office.com/r/b8ZCVgcbWz>





今井 啓示 氏

早稲田大学卒業後、外資系企業勤務を経て、公認会計士試験に合格。2010年に監査法人へ入所し、5年にわたり法定監査業務等に従事。その後、外務省にて在外公館の監査業務に従事し、様々な国を訪れる中で子供達への人道支援に携わりたいと考える。豪州で修士号を取得した後、空席公募を通じてUNICEF本部で勤務し、現在はUNICEFアフガニスタン事務所にて、Risk & Compliance Specialistとして活躍している。



甲斐 幸子 氏

青山学院大学国際政治経済学部経済学科卒業。2003年公認会計士登録。約6年間、監査法人にて監査業務等に従事。2006年から日本公認会計士協会の研究員として、国際監査基準の設定に携わる。2009年から国際監査・保証基準審議会(International Auditing and Assurance Standards Board : IAASB)のTechnical Advisorとして国際監査・保証基準の開発に携わり、2019年からIAASBのBoard memberとして活躍している。



鈴木 理加 氏

慶応義塾大学で法学を専攻し、一橋大学大学院国際企業戦略科にて修士号を取得。監査法人にてIFRSリーダーや監査法人内ネットワーク内の国際財務報告基準(International Financial Reporting Standards : IFRS)専門組織の日本法人代表を務める。監査法人入所後会計監査及びアドバイザー業務に従事。2009年より米国法人リスク管理本部でIFRSに係る会計分野を担当。帰国後、日本の基準設定主体やJICPAにて会計関連の専門委員会専門委員、IFRS 及び米国並びに日本の会計基準に関する相談やIFRS移行・適用支援に従事。2019年から国際会計基準審議会(International Accounting Standards Board : IASB)の理事として活躍している。



林田 可奈 氏

神戸大学経営学部卒業。監査法人で主に米国上場企業の会計監査、US-SOX監査に従事。その後、ベルギーのビジネススクールでMBAを取得、日本に戻り事業会社の内部監査室に勤務。ベルギー滞在時に外務省のイベントで聞いた国連経験談に感化されたことをきっかけに、2017年外務省のJPO(Junior Professional Officer)派遣制度に応募、オランダにある国際刑事裁判所に派遣される。現在も引き続き同裁判所の書記局にてAssociate Administrative Officerとして勤務。